

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

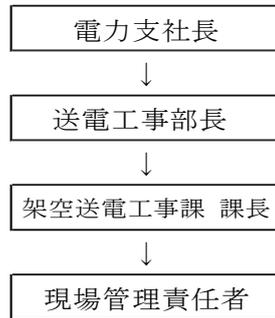
産業廃棄物処理計画書	
2025年 4月 18日	
大阪府知事 殿	
提出者 住 所 大阪市北区本庄東2丁目3番12号  氏 名 株式会社きんでん 電力支社 執行役員支社長 西川定延  （法人にあつては、名称及び代表者の氏名） 電話番号 06-6376-6651	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	泉南東大阪線No.126～131改良工事ならびにこれに伴う除却工事（大阪府側現場）
事業場の所在地	奈良県香芝市畑2丁目862
計画期間	2025年4月1日～2026年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	08 設備工事業
②事業の規模	元請完成工事高 ￥842,884,000
③従業員数	現場管理社員 5名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	【建設工事】 木くず→中間処理業者に委託し、破碎後燃料チップとして再資源化 ガラス・陶磁器くず→中間処理業者に委託し、破碎後路盤材として再資源化 がれき類→中間処理業者に委託し、破碎後再生砕石として再資源化 建設系混合廃棄物→中間処理業者に委託し、選別後個別処理(再資源化および焼却後埋立処理)

（日本産業規格 A列4番）

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	<b>【前年度（ 2024 年度）実績】</b>		
	産業廃棄物の種類	がれき類	がれき類(コンクリート破片)
	排 出 量	1222 t	40 t
	(これまでに実施した取組) 発生した産業廃棄物は分別を確実にいき、土砂等が付着しないよう管理を行った。		
②計画	<b>【目標】</b>		
	産業廃棄物の種類	がれき類	がれき類(コンクリート破片)
	排 出 量	500 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 工事場で発生した産業廃棄物は分別を確実にいき、適切に処理する。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 木くず、ガラス陶磁器くず、がれき類、建設混合廃棄物はそれぞれに分別し保管を行っている。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 木くず、ガラス陶磁器くず、がれき類、建設混合廃棄物はそれぞれに分別し保管を行う。

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
【前年度（ 2024 年度）実績】			
木くず	陶磁器くず	管理型建設系混合廃棄物	—
12 t	5 t	5 t	— t
【目標】			
木くず	陶磁器くず	管理型建設系混合廃棄物	—
0 t	0 t	0 t	— t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
【前年度（ 2024 年度）実績】			
—	—	—	—
— t	— t	— t	— t
【目標】			
—	—	—	—
— t	— t	— t	— t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
【前年度（ 2024 年度）実績】			
—	—	—	—
— t	— t	— t	— t
【目標】			
—	—	—	—
— t	— t	— t	— t

## (第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 2024 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	がれき類(コンクリート破片)
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	－ t	－ t
	(これまでに実施した取組) 自ら再生利用は行っていない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	がれき類(コンクリート破片)
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	－ t	－ t
	(今後実施する予定の取組) 自ら再生利用を行う計画はない。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 2024 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	がれき類(コンクリート破片)
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	－ t	－ t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	－ t	－ t
(これまでに実施した取組) 自ら中間処理は行っていない。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	がれき類(コンクリート破片)
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	－ t	－ t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	－ t	－ t
(今後実施する予定の取組) 自ら熱回収や中間処理を行う計画はない。			自

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
【前年度（ 2024 年度）実績】			
木くず	陶磁器くず	管理型建設系混合廃棄物	—
— t	— t	— t	— t
【目標】			
木くず	陶磁器くず	管理型建設系混合廃棄物	—
— t	— t	— t	— t
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
【前年度（ 2024 年度）実績】			
木くず	陶磁器くず	管理型建設系混合廃棄物	—
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t
【目標】			
木くず	陶磁器くず	管理型建設系混合廃棄物	—
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
【前年度（ 2024 年度）実績】			
—	—	—	—
— t	— t	— t	— t
【目標】			
—	—	—	—
— t	— t	— t	— t
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
【前年度（ 2024 年度）実績】			
—	—	—	—
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t
【目標】			
—	—	—	—
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
【前年度（ 2024 年度）実績】			
—	—	—	—
— t	— t	— t	— t
【目標】			
—	—	—	—
— t	— t	— t	— t
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
【前年度（ 2024 年度）実績】			
—	—	—	—
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t
【目標】			
—	—	—	—
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t

## (第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 2024 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	がれき類(コンクリート破片)
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	－ t	－ t
	(これまでに実施した取組) これまで、自社で埋立処分又は海洋投入処分を実施したことはない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	がれき類(コンクリート破片)
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	－ t	－ t
	(今後実施する予定の取組) 自社で埋立処分又は海洋投入処分を実施する計画はない。		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（ 2024 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	がれき類(コンクリート破片)
	全処理委託量	1222 t	40 t
	優良認定処理業者への処理委託量	－ t	－ t
	再生利用業者への処理委託量	－ t	－ t
	認定熱回収業者への処理委託量	－ t	－ t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	－ t	－ t
	(これまでに実施した取組) 工 事場所で発生した産業廃棄物は適正に分別し処理委託している。		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
【前年度（ 2024 年度）実績】			
木くず	陶磁器くず	管理型建設系混合廃棄物	—
— t	— t	— t	— t
【目標】			
木くず	陶磁器くず	管理型建設系混合廃棄物	—
— t	— t	— t	— t
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
【前年度（ 2024 年度）実績】			
木くず	陶磁器くず	管理型建設系混合廃棄物	—
12 t	5 t	5 t	— t
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t

(第4面)

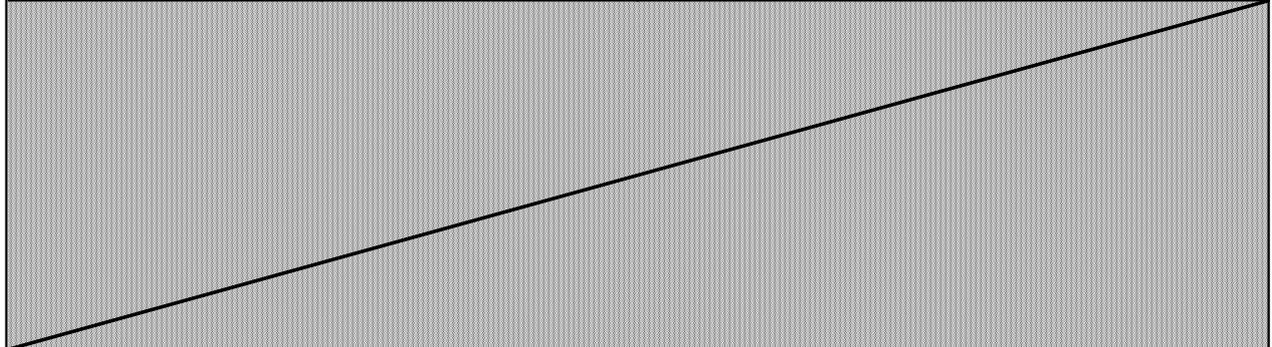
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
【前年度（ 2024 年度）実績】			
—	—	—	—
— t	— t	— t	— t
【目標】			
—	—	—	—
— t	— t	— t	— t
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
【前年度（ 2024 年度）実績】			
—	—	—	—
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t

(第4面)

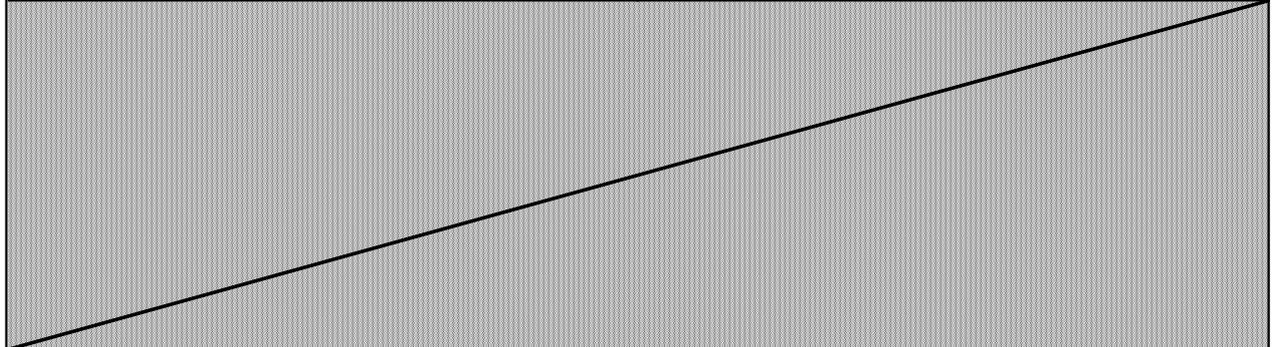
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
【前年度（ 2024 年度）実績】			
—	—	—	—
— t	— t	— t	— t
【目標】			
—	—	—	—
— t	— t	— t	— t
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
【前年度（ 2024 年度）実績】			
—	—	—	—
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	がれき類(コンクリート破片)
	全処理委託量	500 t	— t
	優良認定処理業者への処理委託量	— t	— t
	再生利用業者への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	— t	— t
<p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>工事場所で発生した産業廃棄物は適正に分別し処理委託を行う。</p>			
※事務処理欄			

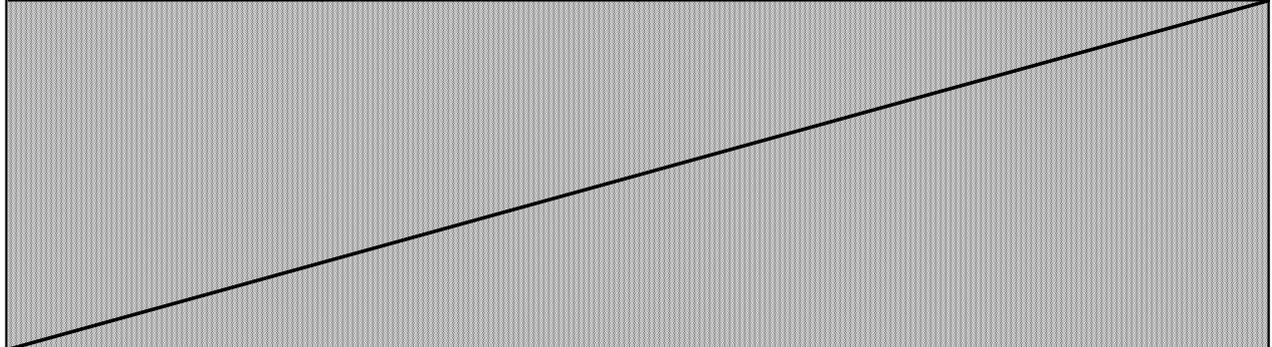
【目標】			
木くず	陶磁器くず	管理型建設系混合廃棄物	—
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t



【目標】			
—	—	—	—
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t



【目標】			
—	—	—	—
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t



備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。